

# はとぼっぼ



宮古病院における新型コロナウイルス感染症対策



TOPIX: 「宮古地区新型コロナ感染症対策ネットワーク」とマスク寄贈のお礼

宮古病院管理者より: 転入・昇任管理者あいさつ

令和2年度赴任医師の紹介

院長コラム: 協働の力と可塑性

コメディカルエッセー: 血管造影装置の更新と二交代勤務制へ

リレーエッセー: 令和2年度赴任職員

## 今後のイベント案内

8月予定  
オープンホスピタル

9月予定  
沖縄県防災訓練

## 「宮古地区新型コロナウイルス感染症対策ネットワーク」とマスク寄贈のお礼

令和元年12月中国武漢から発生した新型コロナウイルス感染症は対岸の火事では済まず、年が明けると、日本へ帰航したクルーズ船内で多数の乗客・船員が感染し、その後、たちまち国内に感染が蔓延しました。この見えない敵は沖縄本島や石垣島にも患者を発生させました。宮古島にもいつか来るはずと島内の医療機関や行政間の連携・情報共有は必須と考えました。その思いを一つに宮古島市、保健所、医師会、歯科医師会、薬剤師会、徳洲会病院に宮古病院スタッフを加えたメンバーが集い、3密にならぬようテレビ会議が行われたのは4月23日でありました。当院の新型コロナウイルス対策とその体制、各現場での課題などを共有し、様々なことを話し合う場になりました。それからしばらくして、新型コロナウイルス緊急事態宣言は5月20日に解除され、5月28日にこのネットワークも一時終了しました。宮古島に新型コロナウイルス感染患者の発生が無かったことは大きな喜びでありました。新型コロナウイルス対策によりもたらされたこのネットワークの有用性を知り、今後も様々な困難に活用されることを参加者全員で約束しました。

今回、宮古島市の協力で、夜間救急診療所を借用させて頂き発熱特殊外来が設置され、救急患者と新型コロナウイルス疑い患者のゾーン分けができたこと、またトレーラーハウスの提供では、新型コロナウイルスPCR検査判明まで自宅へ帰れない患者の宿泊が可能となったことなど、大変有り難いことでした。さらに、企業や市民の皆様からは、ご支援のお言葉や多数のマスクなどの寄贈を頂きました。私たち医療者は、頂いたマスクでウイルスから身を守り、さらにそのお心づくしに感謝しております。あらためてこの場を借りてお礼を申し上げます。

最後に、今後も「新しい生活様式」を取り入れて感染対策を継続し、有効な治療薬やワクチン開発がなされることで、新型コロナウイルス負けない普通の生活、が来る日を心待ちにしたいと思います。

宮古病院副院長 岸本 信三

## 令和2年度転入・昇任管理者より

中部・医療センター・北部病院の勤務を経て、この4月に赴任してきました。約30年ぶりの宮古病院勤務は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の出来事の真っ只中に始まりましたが、宮古の看護師諸先輩方から、「看護師が必要になったらいつでも連絡して。木綿の会のメンバー100人が



看護部長 見里 悟美

バックにいるから心配しないでね」と、心強い応援のメッセージを頂き、宮古の方々の温かさを改めて感じながら安心してスタートすることができました。諸先輩方の宮古病院への熱い想いを大切に、宮古病院の理念『地域と心かよわせ共に歩む』の基に、地域からより信頼され、職員一人ひとりが誇りと自信を持って働ける看護部をめざして頑張りたいと思います。

4月より、事務部長に就任しました岸本直美と申します。3月までは、医事課長職に従事していました。当院は、3月末から新型コロナウイルス感染症対策を病院全体で取り組んで参りました。発熱特殊外来の開設や、病棟の病床制限、物資の不足等の制限がある中で、宮古病院の強みでもあるチームワ



事務部長 岸本 直美

ークで乗り切り、幸いにも一人の新型コロナ感染者が発生することなく現在に至っております。また、今年の病院の目標は、収支の黒字、地域連携強化、人材育成、政策医療の強化維持などいくつかありますが課題も多々あります。新型コロナの第二波や目標達成に向けて病院全体での取り組みが必要となりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

# 令和2年度赴任医師の紹介

## ▼質問内容

- ① 名前 ② 出身地 ③ 診療科 ④ 趣味

- ①東江 大樹  
②沖縄県南風原町  
③消化器内科  
④食べ歩き



- ①千代田 啓志  
②長崎県  
③消化器内科  
④読書・旅行



- ①玉城 優介  
②沖縄県  
③循環器内科  
④探してる途中です



- ①勝連 朝史  
②沖縄県北谷町  
③循環器内科  
④作曲



- ①照屋 寛之  
②沖縄県  
③腎臓内科  
④ドライブ



- ①當銘 玲央  
②沖縄県那覇市  
③呼吸器内科  
④探してる途中です



- ①板金 正記  
②大阪府  
③腎臓内科  
④シュノーケリング・ゴルフ



- ①神田 修平  
②大阪府  
③外科  
④ハンドボール



- ①高原 正樹  
②宮崎県  
③脳神経外科  
④映画鑑賞



- ①與那嶺 隆則  
②沖縄県  
③整形外科  
④探してる途中です



- ①中島 慶太  
②広島県  
③整形外科  
④野球、マラソン



- ①高橋 峻平  
②岡山県  
③精神科  
④テニス・登山



- ①福岡 弘望  
②愛知県  
③小児科  
④おいしい物を食べる事



- ①青木 大芽  
②東京都  
③産婦人科  
④ワイン



- ①林 伯宣  
②東京都  
③産婦人科  
④映画鑑賞



- ①湖山 知篤  
②東京都  
③救急科  
④テニス



- ①中塩 舞衣子  
②鹿児島県  
③救急科  
④ランニング



- ①滝井 健人  
②静岡県焼津市  
③研修医  
④筋トレ・カラオケ・温泉巡り



- ①金澤 三義  
②宮城県  
③研修医  
④ナマハゲ伝導士



- ①丸山 晃央  
②北海道  
③研修医  
④自転車



- ①糸数 優樹  
②沖縄県  
③研修医  
④ドライブ





## 「協働の力と可塑性」

一人の患者が頭をよぎる。60代後半の男性。一人暮らしで何度も自殺未遂などを繰り返している。その方が極度の痩せと大量胸水で入院してきた。目は虚ろで表情は乏しく全く生気がなかった。総合診療チームによる日々のベッドサイド回診が始まった。容態は解決せず、日に日に弱っていくように思えた。3週間過ぎた頃大きな変化があった。患者の目の輝きだ。「どうですか」などの声かけに嬉しそうな顔つきを示すようになっていた。

人間はBPSモデルにある身体-精神-社会という関係の中で、神経-内分泌-免疫系のフィードバックシステムによる体内調整が目に見えない分子レベルで行われている。そのシステムは外部環境などに影響されるため、その調整には多種協働による社会的・精神的なサポートも影響している可能性も高い。自らのフィードバックシステムの調整により、何らかの生きる意欲が生まれ、偶然にも身体環境に適応し始めのではないかと感じた。新たな身体環境に適応していくことを『可塑性』と言う。彼の身体には『可塑性』が生じたかもしれない。何が最も影響したかはわからないが、多くの職種の方々が彼に関わり、人間関係を構築したことは事実である。このことも患者自身に生きる意欲を生じさせたように見えた。患者との関りの中で彼の眼の輝きの一瞬を感じた時に私はこの患者は治癒していくかもしれないと感じた。そして患者は治癒へと進んでいき退院へととなった。

宮古病院長 本永英治

## コメディカルエッセー

放射線技術科

### 「血管造影装置の更新と二交代勤務制へ」

当院の血管造影装置が令和2年3月より、ドイツSiemens社のパイブレン装置に更新されました。血管造影装置は、カテーテルと呼ばれる細い管を目的の部位に挿入し、造影剤を注入して血管の形状や血流の状態を検査・治療する装置です。新たな血管造影装置は放射線被曝などの低減や血管内治療を支援する様々な最新の機能により、安全で迅速な検査・治療を行うことができ、患者様とご家族の負担を減らすことが期待されています。当院では24時間365日体制で頭部・心臓・腹部領域の緊急血管造影検査・治療を行うことができ、また、令和元年9月より日本脳卒中学会「一次脳卒中センター」として認定されました。



放射線技術科はこれまで夜間・休日はオンコール体制でしたが、スタッフの勤務負担軽減のため4月より診療放射線技師を4人増員し、5月からは二交代制に変わりました。新たなメンバーを加え、今後もより一層、質の高い検査・治療を提供できるよう努めてまいります。

### 【宮古病院の理念】

地域と心かよわせ共に歩む

#### 【基本方針】

私たちは、地域の笑顔(SMILE+PC)を大事にします

#### Service: 医療サービス

私たちは、地域住民の声に耳を傾け、誠意ある対応に努めます。

#### Medical team: チーム医療

私たちは、互いを尊重し、安全で適切な医療を提供します。

私たちは、医療人として知識、技術の研鑽に努めます。

#### Informed consent: インフォームド・コンセント

私たちは、患者の権利を尊重し、丁寧な説明のもと、納得できる医療を提供します。

#### Local-area collaboration: 地域連携

私たちは、地域の関係機関と連携し、離島の中核病院としての役割を果たします。

#### Environmental sanitation: 環境衛生

私たちは、患者が快適な医療を受けられる環境作りに努めます。

私たちは、職員が生き生きと働ける職場を作ります。

#### Personal Information Protection:

##### 個人情報保護

私たちは、個人を尊厳し、個人情報保護と守秘義務文化の醸成に努めます。

#### Culture of Corporation: 助け合いの文化

私たちは、組織内のあらゆる対人関係で助け合いの文化の醸成に努めます。

## 職員リレーエッセー

検査科 石橋 和磨

今年度、血液検査1名、生化学・輸血検査2名、細菌検査1名、生理検査2名、病理検査1名の計7名が新しく宮古病院に赴任しました。

私は、中部病院から本病院に転勤してきました。病理・細胞診部門に所属しています。前病院と同じ部署ですが、離島の病院ならではの業務の違い、難しさを感じ、日々悪戦苦闘しております。そのような中、親身に相談に乗ってくださる上司や先輩、互いに切磋琢磨し合える同期や同僚に恵まれ、とても充実した毎日を送っています。また、職種の垣根を越えて様々なスタッフと共に仕事をさせて頂くことが多く、特にベッドサイドなど検査室の外では毎日が新しい経験の連続であり、とても自身の刺激になっています。宮古病院の患者様が健康で暮らせるように、良質な検査を提供し貢献できるよう精進していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

沖縄県立宮古病院

〒906-8550

沖縄県宮古島市平良下里427-1

TEL: 0980-72-3151

FAX: 0980-74-3105